

第二号議案

大分県立高等学校への全国募集の導入について

令和八年度高等学校入学者選抜から、県立中津南高等学校耶馬溪校並びに県立芸術緑丘高等学校音楽科に全国募集を導入することを決定したいので議決を求める。

令和七年八月八日提出

大分県教育委員会教育長 山 田 雅 文

提案理由

県立中津南高等学校耶馬溪校並びに県立芸術緑丘高等学校音楽科に、県内外の生徒が切磋琢磨できる環境の整備や、入学者増による学校の活性化を図ることなどの理由から、全国募集の新規導入について決定したいので提案する。

大分県立高校の全国募集について

令和7年8月8日

大分県教育庁 高校教育課

1. 中津南高校耶馬溪校（（仮）環境・社会共生科）

【現状・課題】

- ・平成24年度以降、14年続けて欠員
- ・これまでの地域の物的・人的資源を活用した探究的な学びの実践に加え、今年度、中津市により魅力化コーディネーターが配置されたことで、より充実した教育活動の展開が可能
- ・中津市では、本校の全国からの志願者受け入れに向け、住居費・生活費などの支援を予定

【対応】

- ・令和8年度入試から、「全国募集（R8年度は定員の7%を予定）」を導入
- ・学校の教育活動の特色を明確にするため、令和8年度から、「普通科」を「環境・社会共生科」に学科名を変更
- ・学校設定教科「耶馬溪自然環境学」を新たに開設し、地域環境や地域社会に関する体験的、探究的な学びを実施

2. 芸術緑丘高校（音楽科）

【現状・課題】

- ・「音楽科」では、定員40名に対し、5年連続で4名程度の欠員
- ・芸術科のみ設置の公立高校は全国でも数少なく、芸術文化短期大学と同じ敷地にあるため、全国への積極的な周知により、志願者増が可能
- ・現在、県外からの志願について、「居住する都道府県に芸術科を有する高等学校がないなどの理由により、同校を志願する者」のみ、身元引受人制により志願可

【対応】

- ・「音楽科」について、全国から積極的に志願者を募集するため、「全国募集枠（定員の10%程度）」を定めて、全国に周知